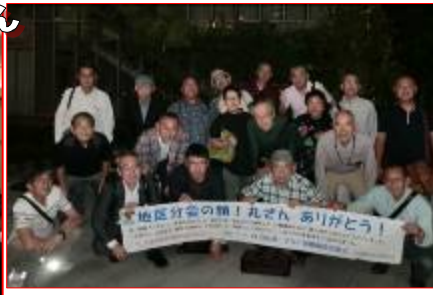


地区分会の顔 丸さん!ありがとう!

鉄道人生を振り返る丸さん



ヨッ!地区分会の顔?3役揃い踏み?



長い間大変お疲れさまでした

地区分会は、先月21日、9月末日をもって定年退職された丸山真一さんの激励送別会を開催しました。組合員やOBなど多くの仲間が、丸山さんを激励するため駆けつけ、別れを惜しましました。

丸山さんは、昭和51年門司鉄道管理局長崎機関区入社を皮切りに、新幹線総局大阪車掌所、運輸部輸送課、運輸営業部営業課、出向、東京涉外S、青山予約サービスS、東京駅営業三科と数多くの職場に在籍され、その都度様々なご苦勞を重ね今日に至りました。まさに波瀾万丈な鉄道人生でした。東海労結成以降は、会社による不当な組合差別にも、職場で唯一の東海労として奮闘してきました。そして安住の職場となった?現在の東京駅営業三科では、誰もが認める「分会の顔」として、長きに亘り分会長などを歴任し、分会の組合活動を献身的に担われました。大変おつかれさまでした。

退職後丸山さんは、ご家族とともに郷里である福岡に戻られます。これからも体力の続く限り「反戦・平和の闘い」を福岡の地から、ご家族や福岡の仲間たちと共に進めるという決意を改めて戴きました。丸山さんいつまでもお元気でお過ごし下さい。いつかまた会える日を楽しんでいます。私たち東海労の連帯はこれからもずっと変わりません。共に明るく元気に闘いましょう。丸さん長い間、本当にありがとうございました。

OBからのメッセージ

丸ちゃんには、東海労立ち上げからずいぶん無理を言い大変な闘いをして頂きました。まさに非現業の中で、孤軍奮闘という言葉がピッタリの闘いでした。ありがとうございました。また、奥さんにもガサなどの権力直接の攻撃にさらされながら、頑張っていた事に感謝しています。

退職で一区切りをつけ九州へ帰るようですが、身体を休めつつも、この間の闘いを担った自信と仲間との友情を基礎に、場所は離れても確固たる生き様を貫いてください。この間の奮闘に感謝と敬意を表し、激励の言葉とします。ありがとうございました。尾崎次夫より

(他のOBの方々からも戴きました。ありがとうございました。)